



バリアフリー

第9講



バリアフリーとは

- 生活の中で不便に感じることで、活動を使用とすることに障壁になっているバリアをなくす（フリーにする）こと
- 元は建築用語
- 現在ではあらゆる人の社会参加を困難にしているすべての分野でのバリアの除去という意味
- 高齢者、障害者等の利用面でのバリアを解消することは情報バリアフリーと呼ばれる

4つのバリア

1. 物理的なバリア (狭い通路、隙間、段差)
2. 制度的なバリア (盲導犬を連れての入店を断られる)
3. 文化・情報面でのバリア
(点字がついていない、音声のみで伝えられる情報)
4. 意識上のバリア (偏見、差別、無関心)





似た言葉として.....

- ノーマライゼーション

社会的弱者を特別視せず、誰もが同等に生活ができる社会を目指す考え方

- ユニバーサルデザイン

多様な人々が利用しやすいよう、生活環境をデザインする考え方

- アクセシビリティ

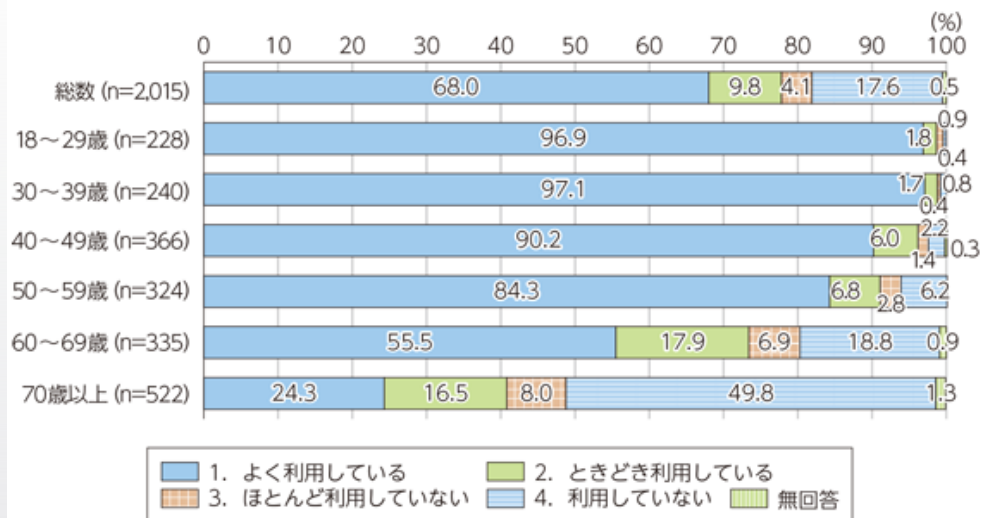
すべての人が様々な情報にアクセスできること

高齢者へのバリアフリー

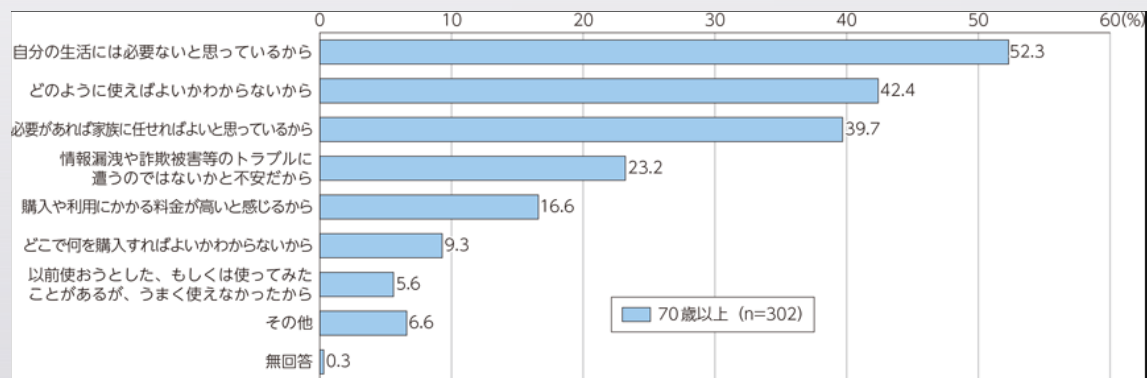
- 高齢者はパソコンやインターネットに馴染みがない
→世代間によって情報格差が生まれている
- 目の疲労、記憶力の低下、操作方法が難しいなどの困難がある



図表1-1-4-11 スマートフォンやタブレットの利用状況(年齢別)



(出典)内閣府(2020)「情報通信機器の利活用に関する世論調査」を基に総務省作成



対応策として

- ボランティア
- PCの使い方を教える教室

岐阜市生涯学習センターで
催されているPC講座

生涯学習「長良川大学」講座

令和6年度 第2期 始めよう!
続けよう!

パソコン 講座

(岐阜 IT コラボレーター会との協働事業)

W
ワード

E
エクセル

初
初心者

P
パワーポ

岐阜市生涯学習センターとボランティア団体「岐阜 IT コラボレーター会」が協働で開催しています。講師やサポーターと受講者が学び合い削っていく講座です。講座は Windows10 での指導になります。

月	7/8・15・22・29、8/5・19・26 (金7回)	時間	費用
火	7/9・16・23・31 (水)、8/6・20・28 (水) (金7回、一休水曜開催)	13:30~15:30	3,800円
木	7/11・18・25、8/1・8・22・29 (金7回)	13:30~15:30	3,800円
金	7/12・19・26、8/2・9・23・30 (金7回)	9:30~11:30	4,000円
土	7/13・20・27、8/3・17・24・31 (金7回)	18:30~20:30	3,800円
	7/13・20・27、8/3・17・24・31、9/7(金8回)	9:30~11:30	3,700円
	7/13・20・27、8/3・17・24・31、9/7(金8回)	13:30~15:30	4,000円

◆文字入力できる方が対象です。
◆USBメモリをご持参ください。「はじめてのパソコン ステップアップ」は不要。
◆各講座の詳細については、お問い合わせください。

【会場】 ハートフルスクエア-G 2階 パソコンルーム

【定員】 各講座 20名 (応募者多数の場合は抽選)

【応募方法】 ①往復はがきでの応募は以下をご記入ください。(1講座につき1人1枚)
1.講座名 2.郵便番号・住所 3.氏名 4.年代 5.電話番号
②メールでの応募は以下のメールアドレス宛へ送信ください。
hsg_collabo@ccn.aitai.ne.jp
※直接申し込みの場合は、返信用はがきをお持ちください。
※受講料は初回に納入となり、受講辞退による返金はありません。
※ご記入いただいた個人情報は、講座運営のために使用し、適正な管理に努めます。

【応募締切】 6月21日(金)(必着)

【申込・問合せ先】 岐阜市生涯学習センター 生涯学習係
〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 TEL:058-268-1050/FAX:058-268-1057

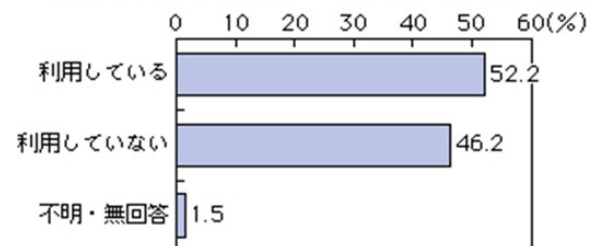
主催/岐阜 IT コラボレーター会・岐阜市生涯学習センター(指定管理者:公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団)

障害者へのバリアフリー

- 障害者のICT利用は低いものとなっている
(平成21年度のインターネット普及率は78%)

図表2-2-2-21 インターネットの利用状況

「利用している」が52.2%、「利用していない」が46.2%



内閣府「平成21年度 障害者施策総合調査」により作成

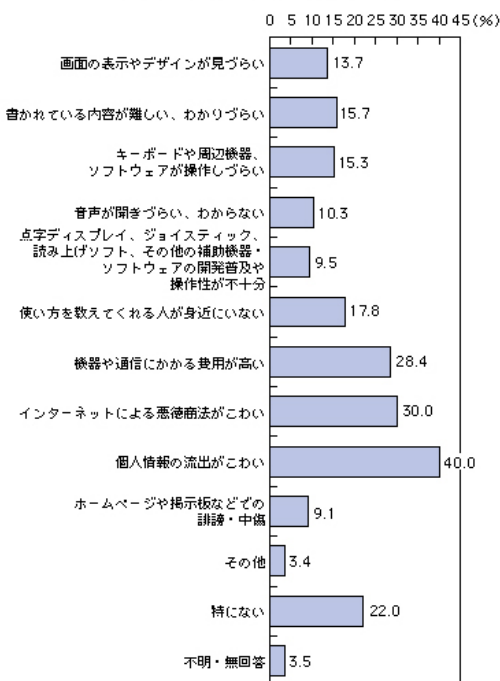
<https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/tyosa/h21sougo/gaiyo/index.html>

困難・不安に思う点

高齢者が抱えている不満・困難とは異なる点も見られる

図表2-2-2-22 インターネットを利用する際に困ること・不安なこと

「個人情報の流出がこわい」「インターネットによる悪徳商法がこわい」「機器や通信にかかる費用が高い」が上位



内閣府「平成21年度 障害者施策総合調査」により作成

<https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/tyosa/h21sougo/gaiyo/index.html>

事例

- 医療法人で、病院のサイトの文字の拡大・色彩などの調整
- 単語内のスペースや改行を入れない
(音声読み取りのスムーズ化)





ウェブアクセシビリテイの達成に向けて

- JIS X 8341-3:2016 という規格で定められている

例) 自動再生をさせない、規定以上の点滅を控える、操作に時間制限を設けない、
画像を説明するテキストの付与、色の違いだけで情報を伝えない、...他

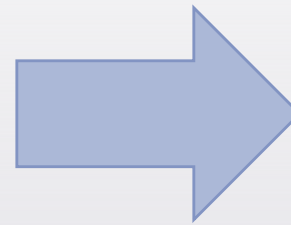
技術による支援

- 音声読み上げ機能
- 音声入力機能
- フォントの切り替え
- 点字機能（点字キーボード、点字出力ソフト）




弊害

- 音声入力の誤変換
- 文字起こしの手間
- 自動点訳ソフトの誤変換 など




今後の技術の発展・改善に
期待



参考文献

- 『知っていますか？街の中のバリアフリーと「心のバリアフリー」』 政府広報オンライン <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201812/1.html#thirdSection>
- 『情報バリアフリー・ユニバーサルデザインを進めよう』 町田市
https://www.city.machida.tokyo.jp/iryō/machi/kokoro-joho_ud/zyouhou_bariafuri_0702.html#:~:text=%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%83%90%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%95%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%81%A8%E3%81%AF&text=%E6%83%85%E5%A0%B1%E9%80%9A%E4%BF%A1%E3%81%AE%E7%99%BA%E5%B1%95%E3%81%AB,%E3%81%A8%E3%81%97%E3%81%A6%E3%82%82%E4%BD%BF%E3%82%8F%E3%82%8C%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82
- 『ノーマライゼーションとは？意味や歴史、事例を解説』 人材アセスメントラボ
<https://corp.miidas.jp/assessment/2017/>
- 『令和3年版情報通信白書 デジタル活用支援』 総務省
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/html/nd111430.html>
- 『平成23年版情報通信白書 障がい者にやさしいICTの実現』 総務省
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h23/html/nc222250.html>



参考文献

- 『平成22年版情報通信白書 インターネットの利用状況』 総務省
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h22/html/me411100.html>
- 『生涯学習センター パソコン講座』 岐阜市教育文化振興事業団
<https://gikyobun.or.jp/heartful/shogaigakushu/kouza/pc/>
- 『ウェブサイトもバリアフリー 障害者や高齢者に使いやすく「合理的配慮」来春義務付け』
- 2023年9月18日 東京新聞TOKYOWeb <https://www.tokyo-np.co.jp/article/278060>
- 『ウェブアクセシビリティ達成ガイドブック』 21～31ページ デジタル庁
<https://www.digital.go.jp/resources/introduction-to-web-accessibility-guidebook>
- 『高度情報化社会にむけて パソコンと点字』 DINF（障害保険福祉研究情報システム）
https://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/prdl/jsrd/norma/n180/n180_044.html